

クレマチス

花言葉 | 精神の美 / 旅人の喜び

涼しげな蔓性植物の女王
可憐な花に秘められた強さも魅力

プロが伝授! 花を長く楽しむアドバイス

- クレマチスは水が下がりやすい花ですが、しっかり水が揚がっていれば小さな蕾まで咲いてくれて長く楽しめます。カットした切り口を、ハサミの柄などで1cm程を軽くたたいて茎をほぐします。
- 切り花栄養剤でさらに吸上げが良くなり、花持ちもぐんとアップ!

お家で簡単! 3ステップアレンジ

- ① 万が一クレマチスの水が下がってしまったら、花を壊さないように新聞紙にくるみ、足元をぎゅっとセロハンテープで留めて、上記の茎の処理をします。
- ② たっぷりの水に2~3時間浸ければシャキッと元気に!
- ③ 可憐な花姿、蔓性の茎や葉の動きも表情豊かで、クレマチスだけでも涼感あふれる花飾りに。個性の違う初夏の花をいろいろ並べても素敵です。

初夏を可憐に彩る地上の星
クレマチスはギリシャ語で「蔓」の意。
バラのパートナープランツとしてガーデンでも人気のクレマチスは、世界中に300もの原種を持つ蔓性植物の女王。ベル咲きの品種がトレンドですが、ふわふわした蕾が愛らしい原種の一つ「ホワイトジュエル(画像)」も注目の的! 藍色の「テッセン」も同じ仲間、極細の茎は鋼のように固いのです。

